



自立への意欲、働く喜び 「まごころ市」にぎわう



売り上げも上々、市民らに好評だった「まごころ市」

市内の障がい者施設（はまゆうワークセンター）宗像、くすの木園、宗像コスモス会共同作業所「緑ヶ丘学園」で生産・製作された物品の展示販売「まごころ市」が5月21日、道の駅むなかたで開かれました。

この日、出品されたのは、各施設で入所者が生産・製作したパンやクッキー、木工・陶芸品、施設内の畑で栽培した野菜類など。無添加の手作りパンは好評で、そら豆やグリーンピースも、新鮮で格安です。

「今日はピースご飯にしましょう」と主婦。「いらっしゃいませ。ありがとうございます。ありがとうございます。はきとした施設のみならずの受け答え。自立への意欲、働く喜びもはじけ、「まごころ市」は大にぎわいでした。

「多くの人々に障がい者福祉の取り組みを知ってもらおう機会にしましょう。」「新鮮です。季節に応じて新商品も登場します」とPR。毎月1回、金曜日に同駅で開催する「まごころ市」。みなさんもぜひ足を運んでみてください。*年内は、10月8日(金)、11月19日(金)、12月9日(木)の午前9時30分～午後3時に開催予定。7～9月は食品管理の観点から休み

「市民記者 原きよし」
問い合わせ先
福祉課障害者福祉係
☎(36) 3135



市から

特設人権相談

家庭内のもめ事や隣近所とのトラブル、学校や職場でのいじめや差別など、人権にかかわるさまざまな相談を受け付けます。予約不要。

- 日時 7月27日(火) 午前10時～午後3時
- 場所 市役所本館1階・心接室、第1相談室、第2相談室

感染力の強い 口蹄疫(CFV)に注意

口蹄疫は、ウイルスが原因で偶蹄類(2つのひづめ)の家畜(牛、豚、ヤギなど)や野生動物(ラクダ、シカ)がかかる病気ですが、人に感染することはありません。感染した牛や豚は処分されるため、牛肉や豚肉、牛乳が市場に出回ることはありませんが、仮に摂取しても人体に影響はありません。

問1 感染した家畜や排泄物に近づくとどうなる?
答1 人にはうつりませんが、ウイルスが靴などに付着し、ほかの家畜へ運ばれて感染を起す可能性があります。

問2 発生した場合は?
答2 発生農場の偶蹄類は殺処分されます。周辺農場(原則半径10キロ以内)の偶蹄類の移動が最低3週間禁止となります。周辺農場は生乳の移動も禁止される場合があります。

【お願い】
家でヤギ、ブタなどを飼っている人は農業振興課へ連絡してください

問1 口蹄疫は、感染力が非

平成22年度 市職員採用試験

- 試験の日時/会場
第1次 9月19日(日) 午前9時受付/東海大学福岡短期大学(田久)
- 第2次 10月17日(日) 市役所
- 第3次 11月13日(土) 市役所

試験区分	採用予定人員	受験資格
一般行政A	11人程度	昭和59年4月2日～平成5年4月1日までに生まれた人
一般行政B	2人程度	次の要件をすべて満たす人 ①昭和51年4月2日～平成2年4月1日までに生まれた人 ②平成22年6月30日現在で、民間企業などでの職務経験を5年以上有する人 *「民間企業などでの職務経験」とは、会社員、自営業者、パートタイマー、公務員などとして2年以上の継続した期間(育児休業期間を除くが、その前後の期間は含む)、同一の事業所(関連会社などへの出向を含む)に週35時間以上従事し、これらの期間が通算して5年以上であること(同時に複数の事業所に従事していた場合は、いずれか一方の従事期間のみを通算)
建築技術	1人程度	昭和55年4月2日～平成5年4月1日までに生まれた人

広報アドバイザー募集

市では、市民に役立ち親しまれる広報づくりを指導・助言するアドバイザーを募集。

●業務内容 広報紙1日号、15日号の各初校時、再校時での指導・助言
*市役所での校正会議への出席(月2回)を含む

●応募資格 市内在住で、新聞社や印刷会社などでの勤務経験がある人

●募集人数 1人

●任期 9月1日(水)から3年間

●報酬 月額2万9500円(交通費込み)

●面接日時 8月10日(火)以降に電話で連絡

●申込方法 8月9日(月)必着で、市販の履歴書(写真張り付け)に必要事項を記入して、情報政策課広報係(〒811-349)へ郵送か持参で申し込む

子ども支援ボランティア養成講座受講生募集

市教育委員会では、子どもの体験活動や、地域の子育てサロンなどで子育て支援にかかわる人材を育成する講座を開催。受講無料。

子どもと接するための具体的な技能を身に付けて、地域での実践活動に生かしてみませんか。

●日時・内容・講師 左表のとおり

●場所 市民活動交流館(メイトム宗像)・202会議室

回	日時	内容	講師
1	9月14日(火) 9:30~12:00	▽開講式、オリエンテーション ▽講義/人間関係づくり	吉川昌子さん(中村学園大学短期大学准教授)
2	9月21日(火) 9:30~12:00	▽講義/子育て支援に求められるもの	桑野嘉津子さん(市子育て支援センター元所長)
3	9月28日(火) 9:30~12:00	▽講義/青少年期を見据えた子育て支援	海塚敏郎さん(広島国際大学教授)
4	10月5日(火) 9:30~12:00	▽講義/特別な支援を必要としている子どもへの支援	宮田正和さん(福岡教育大学教授)
5	10月12日(火) 9:30~12:00	▽講義/子どもの居場所づくり	福岡プレーパークの会
6	10月19日(火) 9:30~12:00	▽講義/リスクマネジメント	福岡プレーパークの会
7	10月26日(火) 9:30~12:00	▽ボランティアのセルフケア ▽意見交換 ▽閉講式	▽永淵美法さん(九州共立大学准教授) ▽市職員

●対象 地域活動やボランティア活動を実践している人やこれから始めようとする人で、学習の成果を地域などで生かしていく意欲がある人

●定員 先着30人

●持参品 筆記用具

●託児 無料(1歳~就学前)

*講座と一緒に申し込む
●申込方法 7月20日(火)から、子ども課☎(36)1214へ電話か、①住所②氏名③電話番号④託児の有無(年齢)を明記して、ファックス(37)1525で申し込む